

令和元年度 第1回三条市地域公共交通協議会議事録

- 1 開催日時 令和元年5月20日(月)午後2時～午後3時15分
- 2 場 所 三条市役所三条庁舎 4階 全員協議会室
- 3 出席委員 松本昌二副会長、吉原康幸、高澤由樹(古田哲代理)、柴田優作、石野友則(諏佐夏夫代理)、笹川浩志、浅野吉信(中山真代理)、青野正典、木村昌幸、目黒等、佐武相明(井藤太亮代理)、渡邊毅士、本井裕行(杉本俊哉代理)、佐々健、佐藤洋一、佐々木弘一(渡辺定一代理)、渡辺治(佐藤春男代理)、近藤晴美、渡辺一美、遠藤正士(以上20名)
(欠席委員 國定勇人会長、三本和彦、高橋清吉、真島豊、酒井良尚、元川由郎)
- 4 市出席者 事務局 渡辺事務局長(理事兼市民部長)、永井次長(環境課長)、五十嵐次長補佐(環境課長補佐)、長田(生活安全・交通係長)、篠田(生活安全・交通係主任)
- 5 傍聴者 なし
- 6 会議概要
 - (1) 開 会
 - (2) 議 事
 - ア 報告
 - (ア) 公共交通利用状況について
事務局から資料No.1により報告後、質疑に入る。
笹川委員：高校生ライナーについて、下田の高校生の数の減少が要因と考察にあるが、どのくらいの割合の高校生が減少しているかも今後は考える必要があるのではないか。
事務局：御指摘のとおり、割合についても今後は考える必要がある。
松本副会長：おでかけパスと行政負担金の概要説明をしてほしい。
事務局：おでかけパスは、65歳以上及び運転経歴証明書をお持ちの方が利用でき、エリアをまたぐなど遠距離の移動時で通常800円のところ500円で、エリア内など比較的近距離の移動で通常400円のところ300円で利用できる制度である。また、行政負担金は、この割引の分を協議会が負担するものであり、割引した回数と金額を掛け合わせたものになる。
 - (イ) 平成30年度三条市地域公共交通協議会歳入歳出予算に係る専決処分について
事務局から資料No.2により報告後、質疑(質疑なし)
 - (ウ) 三条市地域公共交通網形成計画の実施状況について

事務局から資料No.3により報告後、質疑（質疑なし）

イ 議題

- (ア) 三条市地域公共交通協議会規約の変更について

事務局から資料No.4による説明後、質疑（質疑なし）

続いて議長から諮り、全員異議なく承認

- (イ) 平成30年度三条市地域公共交通協議会歳入歳出決算について

事務局から資料No.5による説明後、質疑

目黒委員：下田地区は公共バスが幹線道路しか通っていないので、バス停が遠い所が多い。今後、予算作成前にアンケート等で要望を聞いてもらえると助かる。

事務局：御指摘のとおりである。今後は検討したい。

佐藤委員：前年度も栄地区について御尽力いただき、感謝している。今年度は自治会の役員が変わるが、より踏み込んだ話をしていきたいので協力していただきたい。

事務局：了解した。今後とも協力したい。

松本副会長：繰越金は今後も増えていくのか。

事務局：状況によって変わるが、適切な運営に努めていく。

続いて議長から諮り、全員異議なく承認

- (ウ) 令和元年度三条市地域公共交通協議会歳入歳出予算（案）について

事務局から資料No.6による説明後、質疑

渡邊委員：収入部分の負担金が増えている。デマンドの利用者数は減少傾向ということだったが、なぜか。

事務局：昨年度はデマンド交通の土日運行を6月に開始したが、今年度は4月から行っているため、その分増加している。

松本副会長：須頃線の予算は増えているのか。

事務局：昨年並の予算である。

佐藤委員：コミュニティバスを運行するには、その地域にとっていろいろと負担が重い。各自治会に協力要請をしたとしても限度があるので、もう少し負担が少ない形に改善してもらいたい。

事務局：それぞれの地区によって状況が異なると思うので、協議した中で、最善の方法を検討していきたい。

続いて議長から諮り、全員異議なく承認

- (エ) 令和2年度生活交通確保維持計画（案）について

事務局から資料No.7による説明後、質疑

松本副会長：事業の目標の三条市デマンド交通の日平均利用者数の目標値が低い気がするが、正しいのか。

事務局：確認して、後ほどお伝えする。

目黒委員：事業の効果の後半部分「バス停まで歩いていくという日常的な運動をすることで住民の健康増進が期待できるという（以下省略）」の説明について、家によってはバス停から1 km 離れている所もあるため、実態とそぐわない。

事務局：デマンド交通はおおよそ300mに1か所、停留所を設置しており、各自治体をカバーしているものと考えていることからこのような記載とした。

続いて議長から諮り、全員異議なく承認

ウ その他

渡邊委員：新潟運輸支局から地方版図柄入りナンバープレートの紹介をさせていただきたい。昨年10月から開始した制度である。三条市は、新潟ナンバーの管轄なので万代橋と朱鷺がデザインされたものになる。御覧になった方もいるかもしれないが、通常ナンバーより割高で、カラーナンバーを選択する場合は1,000円以上の寄付が必要になる。寄付金は、観光振興や交通改善に使われる。ぜひ周知をしていただければありがたい。

事務局：先程質問があった事業の目標の三条市デマンド交通の日平均利用者数の目標値の部分ですが、「平日」と記載している部分は「全日」と変更していただきたい。

浅野委員：平日、土曜日、日・祝日と3段となっているが、全て統合されて180人としていいのか。

事務局：全日で180人となっている。

松本副会長：土曜日と日・祝日の部分は消すのか。

事務局：残していただきたい。

浅野委員：平成30年度と比べると目標が下回っていないか。

事務局：平成30年度は平日のみの利用者数の目標値であり、今回は土日も含めた全日の目標値のため、比較できない。

笹川委員：今現在でも、土曜日と日・祝日の目標値をオーバーしているのだが、土曜日と日・祝日は消した方がいいのではないか。

事務局：国に再度確認させていただきたい。

松本副会長：では、本日時点では、土曜日と日・祝日は残すが、また変更があれば再度書面などでお知らせ願いたい。

(3) 閉会